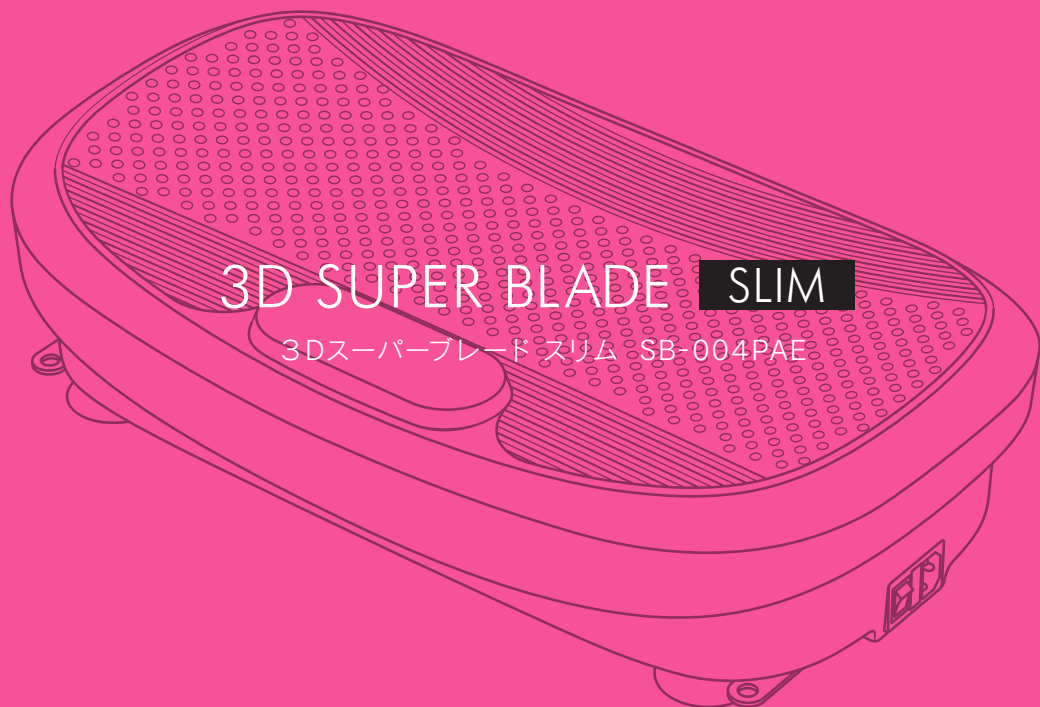


D DOCTORAIR

| 取扱説明書 |



3D SUPER BLADE SLIM

3Dスーパーブレードスリム SB-004PAE

このたびはドクターエア製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

- 安全に正しくお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。
- 取扱説明書に記載しているイラストはイメージ図です。

3Dスーパーブレードスリムとは

3Dスーパーブレードスリムは、本体が細かく振動することで乗っている人のエクササイズをサポートするものです。

振動による足元の不安定な状態で姿勢をキープしようとすることで、体幹をはじめ身体のバランスを整えます。

目次

はじめに	3Dスーパーブレードスリムとは	2
	安全のために	3
	各部の名称と付属品	7
準備	電源コードを取り付ける	8
	リモコンに電池をセットする	10
	別売りのエクササイズ用バンドを取り付ける	11
使いかた	操作パネルのボタンとディスプレイの機能	12
	リモコンのボタンの機能	14
	3Dスーパーブレードスリムご使用の手順	16
	15分間オートモードでエクササイズを行う	17
	時間や振動スピードを自由に選んでエクササイズを行う (マニュアルモード)	22
その他	お手入れと保管について	24
	故障かなと思ったら	25
	主な仕様	25
	保証とアフターサービス	26

安全のために

お使いになるかたや他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。次の内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項は必ずお守りください。

警告・注意について

誤った使い方をしたときに生じる危険や損害の程度を区分し、説明しています。

 警告	誤った取り扱いをすると、死亡や重症を負う恐れがある内容を示しています。
 注意	誤った取り扱いをすると、傷害を負う可能性や物的損害が発生する恐れがある内容を示しています。

図記号の例

お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。

 分解禁止	⊘ はしてはいけない「禁止」内容を示しています。 ⊘ の中や近傍に具体的な禁止内容を絵や文章で示しています。 左の図記号は「分解禁止」を意味します。
 電源プラグを抜く	● は必ず実行していただく「強制」内容を示しています。 ● の中や近傍に具体的な禁止内容を絵や文章で示しています。 左の図記号は「電源プラグを抜く」を意味します。

 警告	 禁止 ● 医師から運動を制限されているかたは使用しないでください。症状を悪化させる原因になります。 ● 本製品の最大適応体重は90 kgです。90 kgを超えるかたは使用しないでください。 ● 自ら意思表示ができないかたや操作が行えないかたには使用させないでください。ケガや思わぬ事故の原因になります。 ● 次のような場所での使用および保管はおやめください。事故やケガ、故障の原因になります。 － 乳幼児や小さなお子様の手の届く場所や、ベットが触れる場所 － こたつの中や暖房器具の近く － 直射日光が当たる場所や車内など、高温になる場所 － 水のかかる場所 － 高温高湿の場所 － ほこりの多い場所 － 振動や衝撃の加わりやすい場所 － 強電磁界下 ● 乳幼児や小さなお子さまに使用させたり、本製品で遊ばせたり、上に乗せたりしないでください。
---	---



警告



禁止

- 使用中はほかの作業を行わないでください。事故やケガの原因になります。
- アクセサリーやベルトなどを着けたまま使用しないでください。事故やケガの原因になります。
- コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100 V以外での使用はしないでください。火災の原因になります。
- 電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。絶縁不良になり、火災、感電、ショートによる発火の原因になります。
- 電源コードを傷つけたり、加工したり、引っ張ったり、無理に曲げたり、ねじ曲げたり、束ねて使用しないでください。また、コードに重いものをのせたりはさみ込んだりしないでください。火災や感電の原因になります。
- 電源コードや機器の隙間にピンやゴミなどの異物を差し込まないでください。火災や感電の原因になります。
- 電源コードを本体などに巻き付けしないでください。断線による火災や感電の原因になります。
- 付属の電源コード以外は使用しないでください。また、付属の電源コードは本製品専用です。他の機器には絶対に使用しないでください。
- 開口部や電源端子部分に指や金属などで触れないでください。感電や故障の原因になります。
- 乾電池や取り外した電池ケースを乳幼児や小さなお子様の手の届く場所、ペットが触れる場所に置かないでください。



必ず守る

- 次のかたは必ず医師とご相談の上、使用してください。
 - － ペースメーカーなどの電磁障害の受けやすい体内植込型医用電子機器を使用しているかた
 - － 悪性腫瘍のあるかた
 - － 心臓に障害のあるかた
 - － 脚部に重度の血行障害があるかた
 - － めまい、ふらつきなど平衡感覚に異常のあるかた、また平衡感覚に影響が出る薬を服用しているかた
 - － 妊娠中や妊娠の可能性があるかた、出産直後のかた
 - － 糖尿病など、高度の末しょう循環器障害による、知覚障害のあるかた
 - － 安静を必要とするかたや体力の衰えたかた
 - － 体温38℃以上(有熱期)のかた/例：急性炎症症状(倦怠感、悪寒、血圧変動など)の強い時期や衰弱しているとき
 - － 骨粗しょう症、脊椎の骨折、ねんざ、肉離れなどの急性(疼痛性)疾患のかた
 - － 腱鞘炎、むち打ち症、頸椎損傷、脊柱管狭窄症、椎間板ヘルニアのかた
 - － 背骨に異常のあるかた、または背骨が左右に曲がっているかた
 - － 医師の治療を受けているかたや、上記以外に特に身体の異常を感じているかた
- 乾電池が液漏れし、皮膚や衣類に液が付着した場合は、直ちに水でよく洗い流し、医師にご相談ください。また、液が目に入った場合は、失明の原因になりますので、目はこすらず、直ちに水道水などのきれいな水で十分に洗い流し、必ず医師の診察を受けてください。
- 初めてお使いになるかたや長期間で使用にならなかったかた、高齢のかた、乗り物酔いしやすいかたなどは短時間で速度の遅い状態から使用し、徐々に身体を慣らすようにしてください。急激に運動量を増やすとケガや体調不良の原因になります。
- 身体に過度の負担をかける使用はおやめください。事故や体調不良の原因になります。
- 寒い場所から暖かい場所に移設したり、室温が急激に上がった直後は、内部が結露する場合があります。結露したまま使用すると、故障の原因になりますので、大きな温度変化があった場合は、一時間ほど置いてから主電源を入れてください。
- ご使用中にめまいや吐き気、痛みなど、身体に異常があらわれたり感じたりした場合は、直ちに使用を中止してください。不快感が続く場合は医師に相談してください。事故や体調不良を起こす原因になります。
- ご使用前に必ず製品に損傷がないか確認し、異常が発見された場合は使用せず、ドクターエアお客様相談窓口にご相談ください。



警告



水場禁止

- 本製品に水をかけたり、浴室などの湿気の多い場所、屋外などでは使用しないでください。感電や故障の原因になります。



ぬれ手禁止

- 本製品は防水ではありませんので、濡れた手で本体や電源コード、リモコンには触れないでください。感電や故障の原因になります。



分解禁止

- 本製品の分解・改造は絶対にしないでください。発火や事故、故障の原因になります。



電源プラグを抜く

- 電源コードや電源プラグが傷んでいたり、コンセントへの差し込みがゆるいときは、直ちに使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜いて、ドクターエアお客様相談窓口にご相談ください。火災や感電の原因になります。
- 本体および電源コードから異常音や異臭、煙が発生したら、直ちに使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜いて、ドクターエアお客様相談窓口にご相談ください。そのまま使用を続けると火災や感電、事故の原因になります。
- 感電事故防止のため、また静電気障害を防ぐため、必ずアース線を接続して使用してください。
- アースを取り付ける際は、必ず電源プラグがコンセントから外れていることを確認してください。



注意



禁止

- エクササイズ以外の目的で使用しないでください。ケガや体調不良の原因になります。
- 本製品は家庭用です。家庭以外の場所で使用しないでください。
- 室温10℃未満、または35℃以上の状態では使用しないでください。駆動部品などの劣化を早めるおそれがあります。
- 他の機器と同時に使わないでください。事故や体調不良の原因になります。
- 本製品の上で飛んだり跳ねたり、手足や腰などの身体を必要以上に動かすなどはおやめください。事故やケガの原因になります。
- 本製品を落としたり、強い衝撃を加えないでください。火災や感電、故障の原因になります。
- 本製品の端に体重をかけたり力を加えないでください。転倒や足を踏み外し、事故やケガの原因になります。
- 同時に複数人で使用せず、必ずお一人でご使用ください。
- 1日60分以上は使用しないでください。長時間使用すると、逆効果やケガの原因になります。
- 飲酒中や飲酒後の使用はおやめください。事故やケガの原因になります。
- 医療行為には使用できません。
- 使用中はステップや操作パネル以外は触れないでください。機器の隙間に手や指を挟み、ケガをする恐れがあります。



必ず守る

- 使用中に姿勢を変える際は十分にご注意ください。事故やケガの原因になります。
- 硬く水平で安定した場所に設置してください。タイルの上などの滑りやすい場所や、クッションの上など不安定な場所での使用はおやめください。
- 本製品や手が、家具や周囲の人にぶつからないよう、家具や壁から離し、十分なスペースを確保してから設置してください。事故やケガの原因になります。
- ご使用の際は動きやすく滑りにくい服装をしてください。ポケットの中は空にしてください。
- 素足や運動靴で使用してください。靴下やスリッパなどで使用すると、事故やケガ、転倒の原因になります。
- 使用中、足や手が汗ばんできた場合は、使用を中止し、乾いたタオルなどで拭きとってから、再度ご使用ください。濡れたまま使用すると、事故やケガ、転倒の原因になります。

注意



必ず守る

- ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 食後は十分に時間を置いてからご使用ください。体調不良の原因になります。
- 30分間連続で使用した場合は、1時間ほど本製品を休ませてください。
- コンセントタップでご使用になる際は、必ずコンセントタップの定格容量をお守りください。火災や焼損の原因になります。
- 本製品に乗り降りする際は、運転が完全に停止していることを確認し、足元に十分ご注意ください。事故やケガの原因になります。
- 定期的に本体のお手入れを行ってください。電源プラグにホコリが付着すると、トラッキング現象による火災の原因になります。
- 乾電池をご使用の際は、次のことをお守りください。乾電池の破裂や漏電、液漏れ、発熱による火災やケガ、周囲への汚損の原因になります。
 - － 指定以外の乾電池は使用しない
 - － 極性表示＋と－は正しく入れる
 - － 乾電池を充電したり、過熱したり、分解したりしない
 - － 火中投下しない
 - － 乾電池の使用推奨期限を越えたものや、液漏れしているものは使用しない
 - － 水をかけたり、濡れた手で触れない
 - － 乳幼児、小さなお子様の手の届く場所やペットが触れる場所に保管しない
 - － 使用済みの乾電池は＋と－にテープを貼って絶縁してから廃棄する。廃棄方法は各地方自治体の廃棄区分に従う
 - － 一ヶ月以上使用しない場合は、リモコンから必ず乾電池を取り外す
- テレビなどの映像/音響機器のそばで使用すると、映像/音響機器に雑音が入る場合がありますので、機器から離して設置してください。



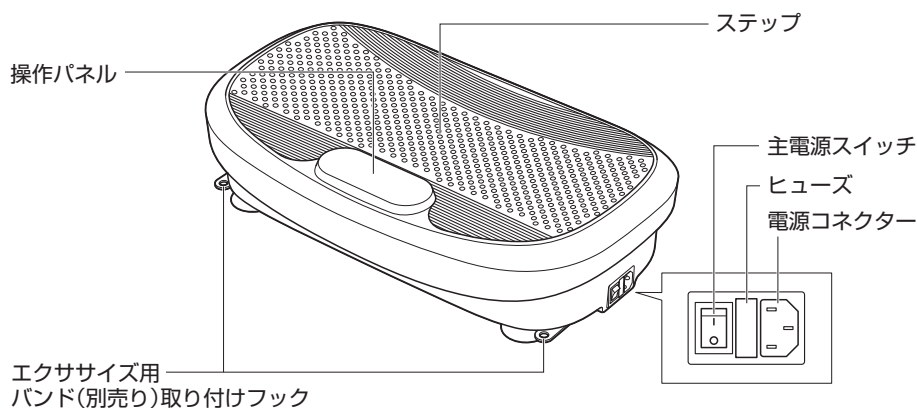
電源プラグを抜く

- 本製品を移動させる際は、主電源スイッチを切り、電源プラグを抜いてから行ってください。また、移動時には十分に注意してください。事故やケガ、故障の原因になります。
- 停電したときは直ちに電源プラグをコンセントから抜いてください。
- お手入れをする際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。感電や事故の原因になります。
- ご使用にならないときは主電源スイッチをお切りください。また、長期間にわたってご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁不良や液漏れによる火災や漏電の原因になります。
- 雷が鳴り始めたら、直ちに電源プラグをコンセントから抜いてください。

各部の名称と付属品

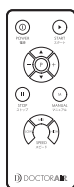
本体

操作パネル上のボタンや表示部については、「操作パネルのボタンとディスプレイの機能」(12 ページ)をご覧ください。

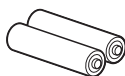


付属品

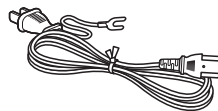
リモコンのボタンについては、「リモコンのボタンの機能」(14 ページ)をご覧ください。



リモコン



単4形乾電池(リモコン用)×2



電源コード



取扱説明書(本書)



保証書

電源コードを取り付ける

次の手順で3Dスーパーブレードスリムを設置し、電源コードを取り付けてください。

■設置場所について

- 水平で硬く安定した場所に設置してください。タイルなどの滑りやすい場所や、クッションの上などの不安定な場所でのご使用はおやめください。

本体が移動したり、がたつきや異常振動、異音が発生する可能性があります、事故や故障の原因となる場合があります。

- フローリングの上など、設置場所によっては設置跡や傷が付く可能性がありますので、ご注意ください。

必要に応じて床表面に直接本製品が当たらないよう、マットを敷くなどしてください。その際、毛足が長いじゅうたんなどの不安定なものは避けていただき、ゴムマットなどの滑りにくいものをお使いください。

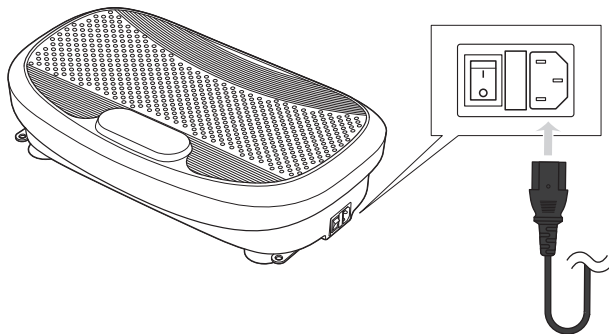
- 本製品やお使いになるかたの手が周囲の家具や人にぶつからないよう、家具や壁から離して十分なスペースを確保して設置してください。

事故や怪我の原因になる場合があります。

1 付属の電源コードの本体側プラグを本体の電源コネクタに挿し込みます。

ご注意

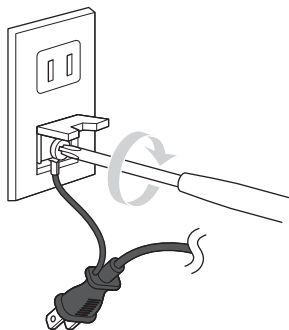
電源コードを束ねた状態ではお使いにならないでください。



2 電源プラグがコンセントに挿し込まれていないことを確認して、アース線を接続します。

アース線を接続することによって、漏電時の感電や静電気障害を防止することができます。

コンセントにアース端子がある場合は、ドライバーでアース端子のネジをゆるめ、アース線を端子の座金の下に挿し込んでからネジを締めます。



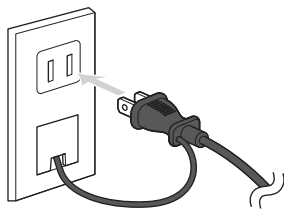
コンセントにアース端子がない場合は、お買い求めになった販売店や電気工事店などにご相談のうえ、アース取り付け工事(D種<第三種>設置工事)をご依頼ください。アース取り付け工事費は、お客様にてご負担ください。

ご注意

アース線は次の場所には取り付けないでください。

- ガス管：爆発や引火の危険があります。
- 電話線や避雷針：落雷のときに危険です。
- 水道管：途中がプラスチックの管になっているとアースになりません。

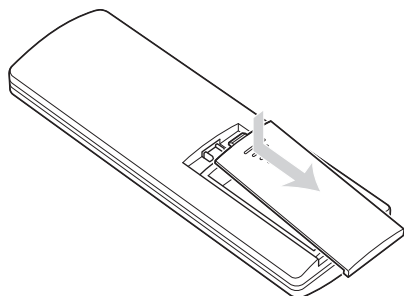
3 コンセントに電源プラグを挿し込みます。



リモコンに電池をセットする

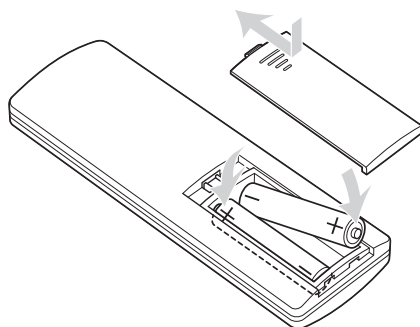
リモコンには、単4形乾電池2本をお使いください。

1 リモコン裏側のカバーを開けます。



2 単4形乾電池2本をセットし、カバーを閉めます。

＋、－を正しくセットしてください。



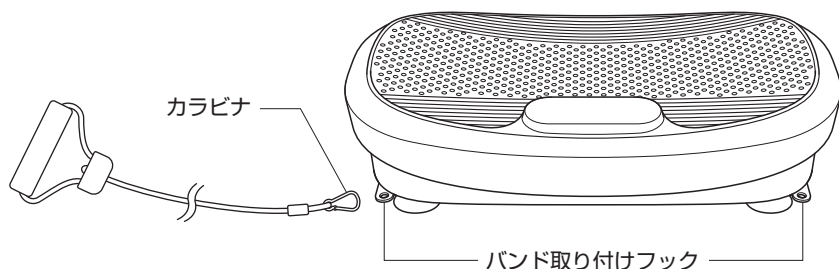
● 電池に関するご注意

- 付属の電池は動作確認用です。通常より寿命が短い場合があります。
- 電池交換の際は、同じメーカー、同じ銘柄の新しい単4形の乾電池2本をお使いください。
- 長期間使用しない場合は、電池の液漏れによる故障を防ぐため、電池を外して保管してください。
- 電池の溶液が目に入ったり、身体や衣服に付いた場合は、すぐにきれいな水で洗い流し、医師にご相談ください。
- 使用済みの乾電池は、自治体の条例に従って廃棄してください。

別売りのエクササイズ用バンドを取り付ける

本体に別売りのエクササイズ用バンド(3Dスーパーブレードスリム専用バンド)を取り付けると、腕や肩まわりのエクササイズを行うことができます。

エクササイズ用バンドをお使いになる場合は、本体下部の2ヶ所のバンド取り付けフックにエクササイズ用バンドのカラビナを取り付けてください。

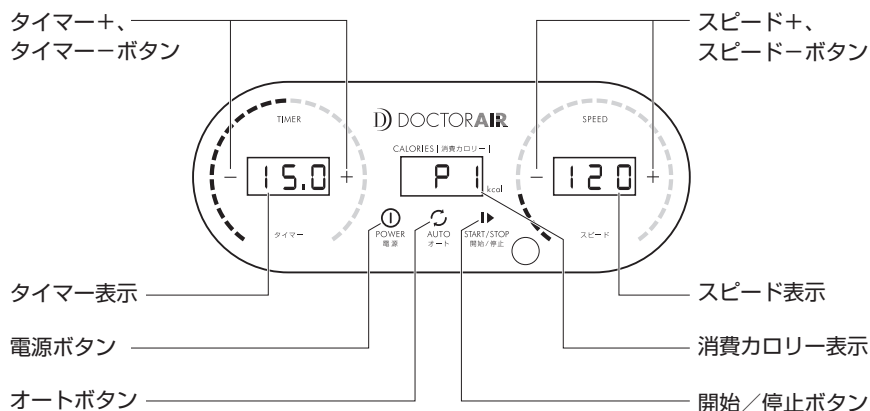


ご注意

エクササイズ用バンドをお使いになる場合は、エクササイズ用バンドの注意書きをよくお読みのうえ、正しくご使用ください。

操作パネルのボタンとディスプレイの機能

本体の操作パネルには、次のボタンと表示が用意されています。



タイマー+、タイマー-ボタン

運転時間を増やしたり(+ボタン)、減らしたり(-ボタン)します。

電源を入れた直後は、タイマーは15分にセットされています。マニュアルモードでは、+および-ボタンを押して、1～30分に設定することができます。

オートモードではタイマーは15分に固定されており、変更することはできません。

タイマー表示

設定されている運転時間、または運転中の場合は残り時間を表示します。

表示時間が10分以上の場合は、左2桁は「分」、右端の1桁は「秒の十の位」(10～19秒なら「1」、20秒～29秒なら「2」など)を表示しています。10分を切ると、左端の桁が「分」、右側の2桁が「秒」を表示するようになります。

例えば、「12.5」の場合は12分50秒台を意味しており、「956」の場合は9分56秒を意味しています。

電源ボタン

本体の主電源スイッチがオンになっているときに押すと、スタンバイモードになります。このとき、タイマーは15分に自動的にセットされます。

本体の動作中に押すと、ただちに運転が停止してスタンバイモードになります。

オートボタン

プログラムを選択します。

オートモードには、P0～P9の10種類のプログラムがあります。ボタンを押すたびにP0→P1→P2→…→P8→P9→AH（at hand：マニュアルモード）→P0→…とプログラムが切り替わり、選択されたプログラムが中央の消費カロリー表示部分に表示されます。

P0～P2は振動スピードが低速のプログラム、P3、P4は中速でゆるやかにスピードが変化するプログラム、P5～P7は中速で小刻みに変化するプログラム、P8、P9は緩急をつけた高速のプログラムになっています

開始／停止ボタン

スタンバイモードのときにボタンを押すと、オートモードのプログラムが選択されている場合はそのプログラムの運転を、選択されていない場合はマニュアルモードでの運転を開始します。

本体の動作中に押すと、運転がゆるやかに停止します。

消費カロリー表示

運転が停止しているときは、選択されているオートモードのP0～P9のプログラム、またはAH（マニュアルモード）を表示します。

運転中は、運転開始からの消費カロリー*と選択されているモードを交互に表示します。

* 表示される消費カロリーは目安の値です。

スピード表示

運転が停止しているとき、マニュアルモードでは、設定されている振動スピード（1～999）を表示します。

オートモードでは、選択されているプログラムに設定されている運転開始時の振動スピードが表示されます。

運転中は、現在の振動スピードを表示します。

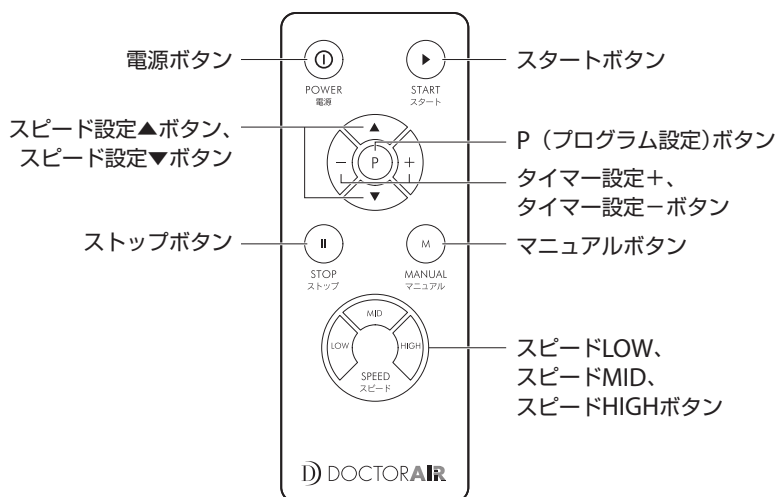
スピード＋、スピード－ボタン

マニュアルモードでの運転中に、振動スピードを1～999の範囲で上げたり（＋ボタン）、下げたり（－ボタン）します。

オートモードでの運転中は、振動スピードを変更することはできません。

リモコンのボタンの機能

リモコンには、次のボタンが用意されています。



電源ボタン

本体の主電源スイッチがオンになっているときに押すと、スタンバイモードになります。このとき、タイマーは15分に自動的にセットされます。

本体の動作中に押すと、ただちに運転が停止してスタンバイモードになります。

スタートボタン

スタンバイモードのときにボタンを押すと、オートモードのプログラムが選択されている場合はそのプログラムの運転を、選択されていない場合はマニュアルモードでの運転を開始します。

P (プログラム設定)ボタン

プログラムを選択します。

オートモードには、P0～P9の10種類のプログラムがあります。ボタンを押すたびにP0→P1→P2→…→P8→P9→AH (at hand: マニュアルモード)→P0→…とプログラムが切り替わり、選択されたプログラムが中央の消費カロリー表示部分に表示されます。

P0～P2は振動スピードが低速のプログラム、P3、P4は中速でゆるやかにスピードが変化するプログラム、P5～P7は中速で小刻みに変化するプログラム、P8、P9は緩急をつけた高速のプログラムになっています。

タイマー設定+、タイマー設定-ボタン

運転時間を増やしたり(+ボタン)、減らしたり(-ボタン)します。

電源を入れた直後は、タイマーは15分にセットされています。マニュアルモードでは、+および-ボタンを押して、1～30分に設定することができます。

オートモードではタイマーは15分に固定されており、変更することはできません。

スピード設定▲、スピード設定▼ボタン

マニュアルモードでの運転中に、振動スピードを1～999の範囲で上げたり(▲ボタン)、下げたり(▼ボタン)します。

オートモードでの運転中は、振動スピードを変更することはできません。

ストップボタン

本体の動作中に押すと、運転がゆるやかに停止します。

マニュアルボタン

マニュアルモードでの運転中は、押すたびに振動スピードを100 → 200 → … → 800 → 900 → 800 → 700 → … → 200 → 100、と段階的に100ずつ切り替えます。

スピードLOW、スピードMID、スピードHIGHボタン

マニュアルモードでの運転中に押すと、振動スピードを次の値に切り替えます。

オートモードでの運転中は、振動スピードを変更することはできません。

LOW、MID、HIGHボタンを押したときの振動スピードと振動回数は下記のとおりです。

LOWボタン：330 (570回/分)

MIDボタン：660 (660回/分)

HIGHボタン：990 (740回/分)

※ご使用条件によって振動回数は変化します。

3Dスーパーブレードスリムご使用の手順

3Dスーパーブレードスリムには、15分の間に振動スピードが変化するようにプログラムされている10種類のオートモードと、時間や振動スピードを自由に設定できるマニュアルモードがあります。

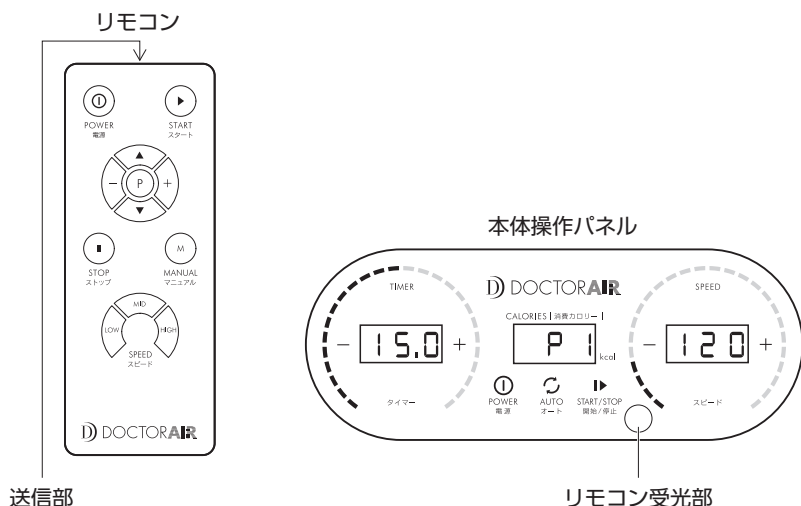
それぞれ、次の手順でお使いください。

■ご使用になる前に

- ご使用前に、本体や付属品、電源コードなどに損傷がないか確認してください。
また、主電源スイッチや本体の操作パネル、リモコン、タイマー機能などが正常に動作することを確認してください。特にしばらくお使いにならなかった場合は、必ず確認してください。
- 異常が発見された場合はそのまま使用せず、ドクターエアお客様相談窓口にご相談ください。
- 本製品は振動と音を出します。ご使用の際にはご近隣など周囲に迷惑がかからないように、十分ご注意ください。
- ご使用前にリモコンに単4形乾電池2本をセットしてください。くわしくは「リモコンに電池をセットする」(10 ページ)をご覧ください。

■リモコンをお使いになる場合は

送信部を本体操作パネルのリモコン受光部に向けて操作してください。



15分間オートモードでエクササイズを行う

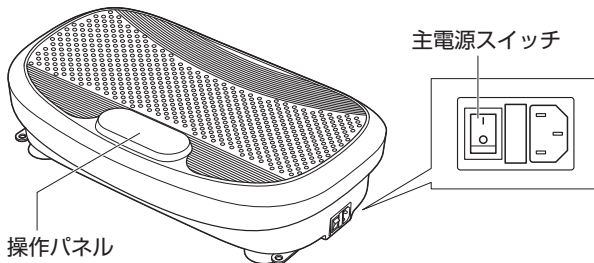
3Dスーパーブレードスリムには、15分の間に振動スピードが変化するようにプログラムされているオートモードが用意されています。10種類のプログラムのいずれかを選んでエクササイズを行います。

ご注意

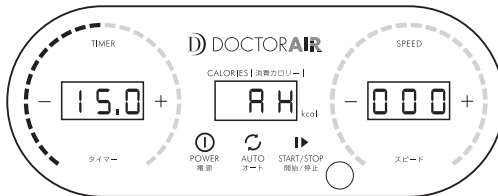
- オートモードでは、15分間の運転時間やその間の振動スピードを調整することはできません。
- ボタン操作はゆっくり行ってください。ボタンを連打すると設定が急激に変化します。

1 「電源コードを取り付ける」(8 ページ)をご覧ください、電源コードを本体のコネクターとコンセントに接続します。アース線もアース端子に接続してください。

2 本体の主電源スイッチを「**|**」側にします。
「ピッ」という音が鳴り、主電源が入ります。



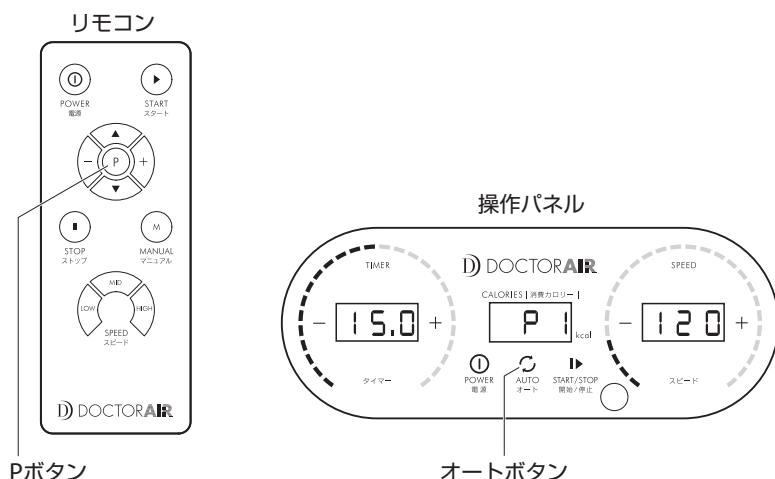
本体は自動的にスタンバイモードになり、操作パネルには、タイマー表示部分に「15.0」(15分)、消費カロリー表示部分に「AH」(at hand : マニュアルモード)、スピード表示部分に「000」が表示されます。



ヒント

主電源スイッチが入っている状態で5分間操作を行わないでいると、操作パネルの表示部すべてが「---」という表示になります。
その場合は、リモコンまたは本体操作パネルの電源ボタンを押してください。スタンバイモードに戻ります。

3 リモコンのPボタン、または操作パネルのオートボタンでプログラムを選びます。



Pボタンまたはオートボタンを押すたびに、操作パネル中央の消費カロリー表示部分の表示が「P0」→「P1」→…→「P9」→「AH」(at hand : マニュアルモード)と切り替わります。P0～P9のいずれかを選択してください。

P0～P2は振動スピードが低速のプログラム、P3、P4は中速でゆるやかにスピードが変化するプログラム、P5～P7は中速で小刻みに変化するプログラム、P8、P9は緩急をつけた高速のプログラムになっています。

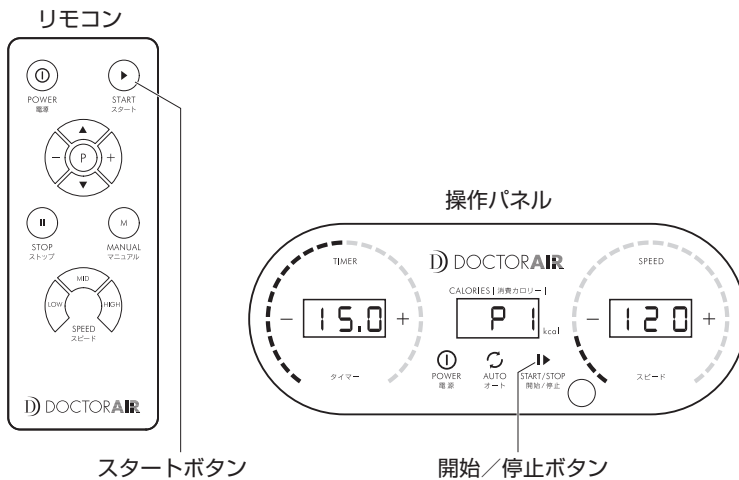
4 本体のステップに静かに乗り、体重を左右均等にかけてください。

中央部分では振動の伝わりが小さく、左右に足を広げていくと振動の伝わりが大きくなります。

ご注意

本体に乗るときは、飛び乗ったりしないでください。

5 準備ができたら、リモコンのスタートボタン、または操作パネルの開始／停止ボタンを押します。



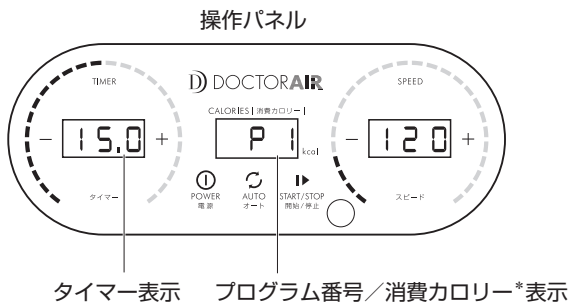
操作パネル中央の表示部分に3、2、1のカウントダウンが表示され、選択したプログラムでの運転が開始されます。

オートモードの各プログラムでは、1分ごとに振動スピードが切り替わります。

現在の振動スピードは、操作パネルのスピード表示部分と、その周囲のLEDメーターに表示されます。

運転中は、操作パネル中央の表示部に、選択したプログラムの番号と今までに消費したカロリー*が交互に表示されます。

タイマー表示部ではカウントダウンが行われます。



* 表示される消費カロリーは目安の値です。

6 15分経過すると運転が自動的に停止します。運転が完全に停止してから、本体から降ります。

7 本体の主電源スイッチを「○」側にします。

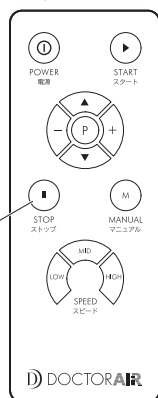
しばらく使用しない場合は電源コードをコンセントと本体から外してください。

■途中で運転を停止するには

リモコンのストップボタンか、または操作パネルの開始／停止ボタンを押します。

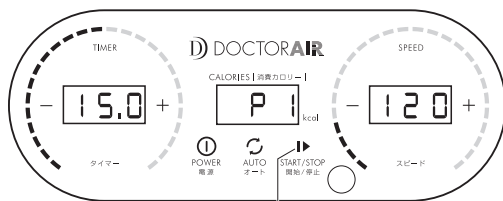
運転はゆるやかに停止します。

リモコン



ストップボタン

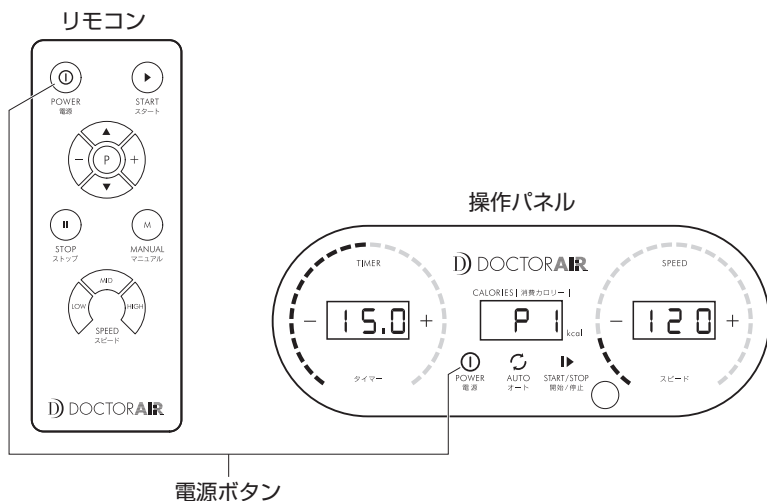
操作パネル



開始／停止ボタン

■緊急停止するには

リモコンまたは操作パネルの電源ボタンを押してください。
ただちに運転が停止します。



時間や振動スピードを自由に選んでエクササイズを行う (マニュアルモード)

3Dスーパーブレードスリムには、時間や振動スピードを自由に設定できるマニュアルモードも用意されています。運転時間を指定してエクササイズを開始します。振動スピードはエクササイズ中に指定することができます。

リモコン、操作パネルのボタンについては、「操作パネルのボタンとディスプレイの機能」(12 ページ)、「リモコンのボタンの機能」(14 ページ)をご覧ください。

ご注意

- マニュアルモードでは、運転開始前でないと運転時間の変更はできません。振動スピードは運転開始後でないと変更できません。
- ボタン操作はゆっくり行ってください。ボタンを連打すると設定が急激に変化します。

1 「電源コードを取り付ける」(8 ページ)をご覧くださいになり、電源コードを本体のコネクターとコンセントに接続します。アース線もアース端子に接続してください。

2 本体の主電源スイッチを「**I**」側にします。

「ピッ」という音が鳴り、主電源が入ります。

本体は自動的にスタンバイモードになり、操作パネルには、タイマー表示部分に「15.0」(15分)、消費カロリー表示部分に「AH」(at hand: マニュアルモード)、スピード表示部分に「000」が表示されます。

ヒント

主電源スイッチが入っている状態で5分間操作を行わないでいると、操作パネルの表示部すべてが「——」という表示になります。

その場合は、リモコンまたは本体操作パネルの電源ボタンを押してください。スタンバイモードに戻ります。

3 リモコンの+、- ボタン、または操作パネルのタイマー+、タイマー- ボタンで、希望の運転時間を設定します。

1分～30分の間で設定することができます。現在の運転時間の設定は、操作パネルのタイマー表示部分に表示されます。

4 本体のステップに静かに乗り、体重を左右均等にかけてください。

中央部分では振動の伝わりが小さく、左右に足を広げていくと振動の伝わりが大きくなります。

ご注意

本体に乗るときは、飛び乗ったりしないでください。

5 準備ができれば、リモコンのスタートボタン、または操作パネルの開始／停止ボタンを押します。

操作パネル中央の表示部分に3、2、1のカウントダウンが表示され、運転が開始されます。

運転中は、操作パネル中央の表示部に、マニュアルモードを示す「AH」と今までに消費したカロリー*が交互に表示されます。

タイマー表示部では、設定した運転時間からのカウントダウンが行われます。

* 表示される消費カロリーは目安の値です。

6 次のいずれかを使用して、希望の振動スピードを設定します。

- リモコンの▲、▼ボタン、または操作パネルのスピード+、スピードーボタン
1～999の範囲で自由に設定できます。
- リモコンのスピードLOW、MID、HIGHボタン
それぞれ、330、660、990に設定できます。
- リモコンのマニュアルボタン
ボタンを押すたびに、100→200→…→800→900→800→700→…→200→100、と段階的に100ずつ変化します。

現在の振動スピードは、操作パネルのスピード表示部分と、その周囲のLEDメーターに表示されます。

7 手順3で設定した時間が経過すると運転が自動的に停止します。運転が完全に停止してから、本体から降ります。

8 本体の主電源スイッチを「○」側にします。

しばらく使用しない場合は電源コードをコンセントと本体から外してください。

■途中で運転を停止するには

リモコンのストップボタンか、または操作パネルの開始／停止ボタンを押します。

運転はゆるやかに停止します。

■緊急停止するには

リモコンまたは操作パネルの電源ボタンを押してください。

ただちに運転が停止します。

お手入れと保管について

お手入れについて

ご注意

- お手入れの前に、必ず電源コードをコンセントと本体から抜いてください。
- シンナー、ベンジン、アルコールなどの溶剤や薬品類、熱湯は使用しないでください。故障や部品の割れ、変色などの原因になります。

乾いたやわらかい布で汚れをふき取ります。

汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤をやわらかい布に含ませ、かたくしぼってからふき取ります。その後、乾いた布で乾ぶきしてください。

保管について

- 保管の際は、必ず電源コードをコンセントと本体から抜いてください。
- 汚れやほこりをよくふき取り、お風呂などの水場や湿気の多い場所、直射日光が当たる場所を避けて保管してください。
- 乳幼児や小さなお子様の手の届く場所や、ペットが触れる場所での保管はおやめください。
- 長期間保管される場合は、汚れやほこりが付着しないよう、カバーなどをかけて保管してください。

● 廃棄する場合は

地方自治体の廃棄区分に従って処分してください。

故障かなと思ったら

症状	確認していただくこと
電源を入れても動かない	操作パネルに「E00」または「E04」と表示された場合は、電源を切ってコンセントから電源プラグを抜き、30秒後に再び電源コードをつないで電源を入れて動作するかどうか確認してください。 それ以外の場合は、以下をご確認ください。 ● 電源コードが本体とコンセントの両方にきちんと接続されているか。 ● 主電源スイッチが入っているか。 ● 本体操作パネル、リモコンともに動作しないのか。 リモコンのみ動作しない場合は、リモコンの電池が消耗している場合があります。
突然停止した	タイマーによって自動的に停止したのではないかどうかを確認してください。
異音がる	● 硬く水平な場所に設置されているか、確認してください。 ● 本製品は構造上、ある程度の動作音が発生します。異常ではありません。

主な仕様

販売名	3Dスーパーブレードスリム
型番	SB-004PAE
定格入力	AC 100-120 V 50Hz/60Hz
定格消費電力	200W
タイマー	1分～ 30分（1分間隔）、運転開始時設定 15分
最大適応体重	90 kg
振動回数	最小：420回/分、最大：750回/分 LOW、MID、HIGHボタンを押したときの振動スピードと振動回数は下記のとおりです。 LOWボタン：330（570回/分） MIDボタン：660（660回/分） HIGHボタン：990（740回/分） ※ご使用条件によって振動回数は変化します。
付属品	リモコン、電源コード、取扱説明書、保証書、動作確認用電池（単4形乾電池）（×2）
別売品	エクササイズ用バンド（3Dスーパーブレードスリム専用バンド）
外形寸法	幅 570 mm × 奥行き 335 mm × 高さ 145 mm
重量	9.3 kg（本体のみ）
使用環境温度	10℃～ 35℃
材質	本体：ABS樹脂、操作パネル：PVC樹脂、マット部：TPE、脚部：ゴム
製造国	中国

保証とアフターサービス

使いかた、お手入れ、修理などのご相談は、お買い求めになった販売店またはドクターエアお客様相談窓口にご連絡ください。

■保証書

お買い上げの際に保証書をお受け取りになり、「お買い上げ日」、「販売店名」欄の記入をご確認ください。また、内容をよくお読みになり、大切に保管してください。

■修理を依頼されるときは

「故障かなと思ったら」(25 ページ)をご確認ください。直らない場合や、同じような症状がたびたび生じる場合は電源コードを抜き、次の内容をお買い求めになった販売店にご連絡ください。

- お買い上げ日
- 製品型名：SB-004PAE
- 故障の状況(できるだけ具体的に)

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証期間内の場合は、保証書の規定にしたがって修理いたします。保証期間内でも有償となる場合がありますので、保証書をよくお読みください。

保証期間を過ぎている場合は、診断をして修理すれば使用可能な場合は、ご希望により有料で修理いたします。点検、診断のみでも有料となることがあります。

■修理料金のしくみ

修理料金は、技術料と部品代、出張料などで構成されています。

- 技術料
製品の故障を診断し、修理、調整、点検するための料金です。
- 部品代
修理に使用した部品および補助材料の代金です。
- 出張料
修理品のある場所に技術者を派遣するための料金です。
- 修理品の運賃
修理品の往復の送料です。

●修理用部品の保有期間

この製品の機能を維持するために必要な修理用部品の最低保有期間は、製造終了から5年です。保有期間の終了をもって、保守対応は終了します。

●その他ご不明な点がある場合

アフターサービスに関するご相談およびご不明な点については、お買い求めになった販売店またはドクターエアお客様相談窓口までご相談ください。

●愛情点検のお願い

長年ご使用の3Dスーパーブレードスリムの点検をお願いします		
 愛情点検	こんな症状はありませんか？ ●煙が出たり、異常なおいや音がする ●電源コードが異常に熱い ●電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする ●内部に異物や水が入った ●本体やカバーに変形や破損がある ●その他異常がある	ご使用中止 故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ずお買い上げ販売店、またはドクターエアお客様相談窓口にご点検、修理をご相談ください。
		



| ドクターエア |

<https://www.dr-air.com/>



ドクターエアお客様相談窓口

0120-05-8000

受付時間10:00~18:00/年中無休(年末年始を除く)



製造販売元

株式会社ドリームファクトリー

〒530-0001 大阪市北区梅田1-12-17梅田スクエアビル16F

<https://www.dreamf.co.jp/>